



平成28年度事業報告

平成29年4月

九州経済国際化推進機構

平成28年度 機構事業

国内事業

情報提供・ 発信	<ul style="list-style-type: none"> ◆九州情報の対外的な発信(HP・WEB広報、「PROFILE OF KYUSHU」) <通年> ◆九州企業への情報提供(海外情報セミナー、「海外ビジネスサポートブック」) <通年>
産業交流	<ul style="list-style-type: none"> ◆第23回九州・韓国経済交流会議(飯塚市) <10月12日～13日> ◆九州・ベトナム経済交流Day2016(福岡市) <11月4日>、ベトナム食品セミナー(福岡市) <12月12日> ◆江蘇省塩城市経済交流ミッション受入(福岡市、長崎県) <11月14日～16日> ◆海外バイヤー招聘事業 <1月18日～19日> ◆海外展開支援施策説明会(九州7県) <6～7月、2017年1月、3月> ◆TPP活用セミナー(福岡) <6月7日> ◆外国人材活用セミナー@大村市 <11月28日>
投資促進	<ul style="list-style-type: none"> ◆九州上海IT投資交流事業2016<10月31日～11月1日> ◆インバウンド拡大に向けた九州プロモーションツアー<12月6日～9日>
人材交流	<ul style="list-style-type: none"> ◆留学生等活用支援事業(留学生向けセミナー・企業向けセミナー) <11月、12月> ◆SNSを活用した人材マッチング事業<通年>

国外事業

産業交流	<ul style="list-style-type: none"> ◆第15回環黄海経済・技術交流事業(江蘇省塩城市) <7月11日～14日> ◆九州・台湾経済交流ミッション2016(台北市) <6月23日～25日> ◆マレーシア経済交流ミッション<3月12日～16日>
------	---

平成28年度 事業スケジュール (交流事業を中心に抜粋)

● 国内 ■ 海外

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
環黄海				■ 環黄海経済・技術交流会議@江蘇省塩城市				● 江蘇省塩城市経済交流ミッション受入@福岡市、長崎県				
韓国							● 九州・韓国経済交流会議@飯塚市					
中国(上海)							● 九州・上海IT投資交流事業					
台湾			■ 九州・台湾経済交流ミッション2016@台北市									
ベトナム								● 九州・ベトナム経済交流Day2016@福岡市		● ベトナム食品セミナー@福岡市		
観光・物産フェア、 海外バイヤー招聘										● 九州食品輸出商談会		
									● 九州プロモーションツアー			
海外展開支援施 策普及・広報				←→						● 施策説明会@福岡		● 施策説明会@福岡
			● 海外展開・TPP活用促進セミナー	● 施策説明会@九州各県						● 外国人材活用セミナー		● 知財・資金調達勉強会@鹿児島
人材交流事業								● 留学生セミナー		● 企業向けセミナー		● グローバル人材育成セミナー
							←→	● SNSを活用した人材マッチング事業				● 国際ビジネス人材活用セミナー
機構・企画運営	● 幹事会	● 総会				←→	● 幹事会					←→
						● 会員アンケート						● 次年度事業について各県等関係機関との事前調整

(1) 情報提供・発信事業

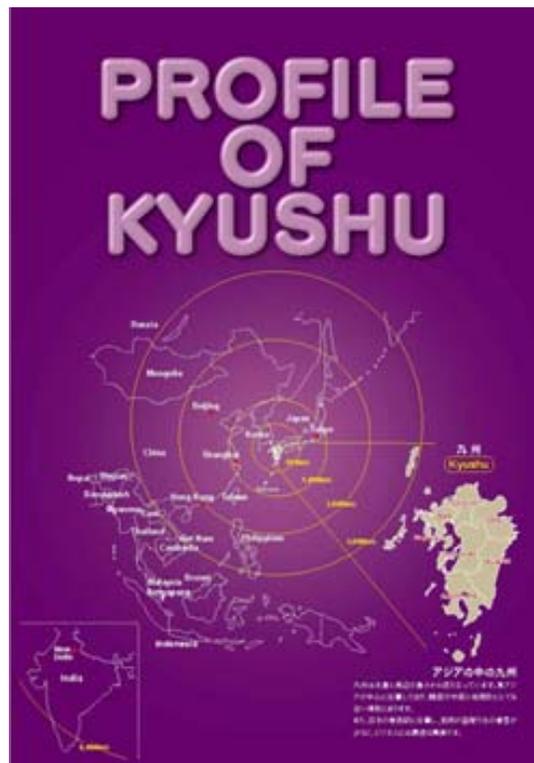
- ウェブサイトの掲載情報を随時更新中。
- 九州観光推進機構等と連携し、九州の経済データや観光情報等を紹介する「PROFILE OF KYUSHU(日本語、英語、中国語、韓国語)」を作成(平成29年3月)。
- 企業の海外展開を支援するため、国や自治体、関係機関の相談窓口や海外ビジネス支援制度等をまとめた「海外ビジネスサポートブック」を作成(平成29年4月発刊)。

■ 九州経済国際化推進機構ウェブサイト

URL <http://www.kyushu-kei.org/>

■ PROFILE OF KYUSHU

■ 海外ビジネスサポートブック



情報発信・広報事業(メールマガジン)

○メールマガジン「海外ビジネスサポート通信」を週1回配信。ジェトロや中小企業基盤整備機構など関係機関との協力のもと、海外展開に係るイベントや支援施策の情報を提供。

○受信登録者数 1,876名(平成29年3月末現在)

平成28年度メールマガジン発行状況

H29年3月末現在

発行月	配信回数	記事件数	内 訳				
			セミナー等	説明会	公募	お知らせ	トピックス
4月	4	19	10	2	3	4	0
5月	5	42	23	4	5	10	0
6月	4	21	8	6	1	6	0
7月	4	41	19	4	5	13	0
8月	4	40	23	3	6	7	1
9月	3	31	18	1	5	7	0
10月	5	49	30	0	7	12	0
11月	7	62	36	0	10	16	0
12月	7	59	29	3	13	12	2
1月	6	63	46	2	10	5	0
2月	6	81	42	4	23	12	0
3月	4	43	21	4	10	8	0
累計	59	551	305	33	98	112	3

参考：配信回数59回、配信記事件数551件(H29年3月末現在)

(注)セミナー等には、ミッション、商談会、見本市、展示会、シンポジウム、交流会、研究会、研修を含む

(参考)

発行月	配信回数	記事件数	内 訳				
			セミナー等	説明会	公募	お知らせ	トピックス
平成27年度実績	56	380	164	35	9	167	5

(2) 産業交流・販路開拓支援事業

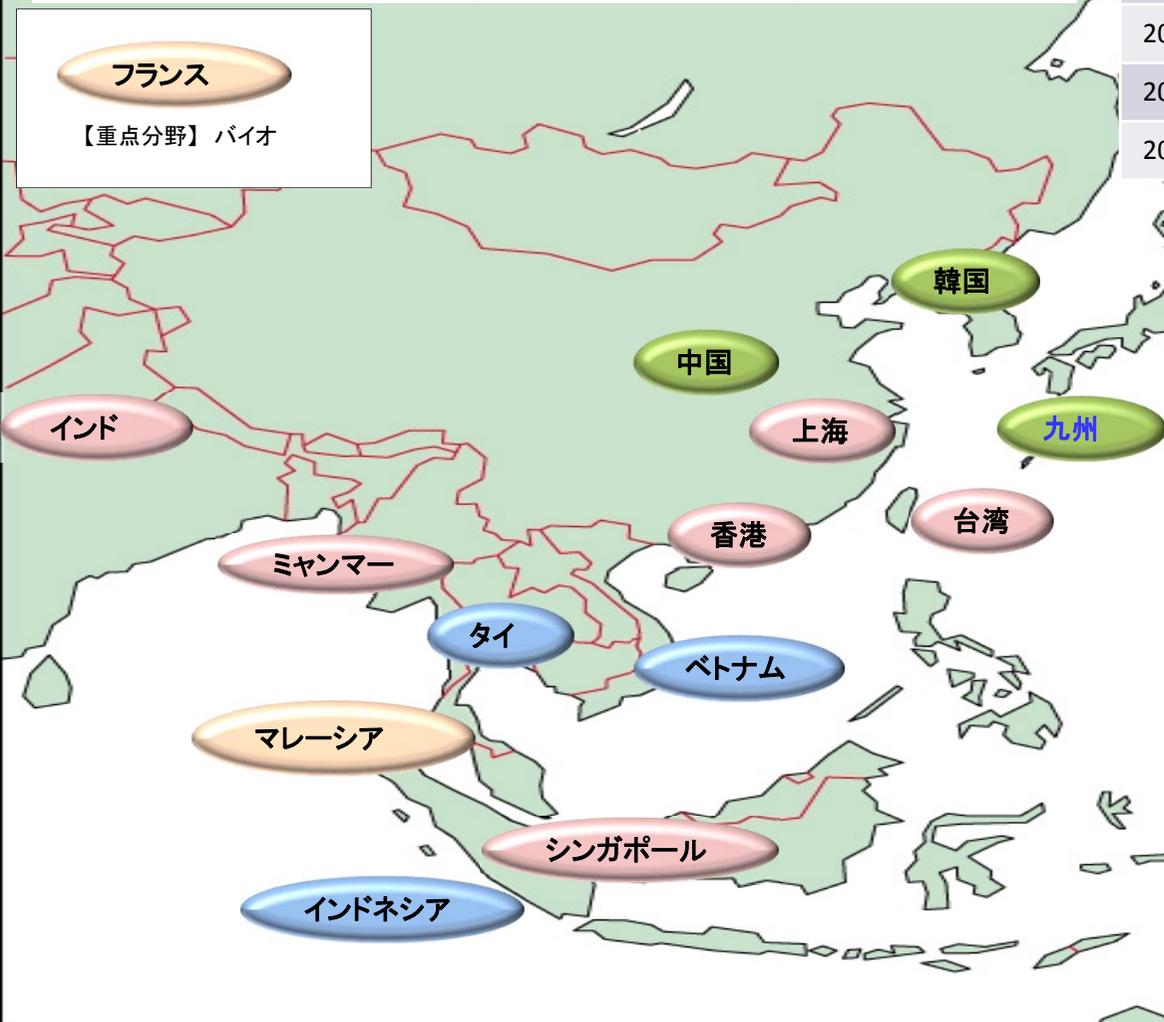
九州とアジアの経済交流 —MOU締結地域等—

【九州経済国際化推進機構が締結したMOU】(相手先が政府機関)

時期	国	締結先	九州側
2009年2月	ベトナム	計画投資省	九州経済国際化推進機構
2012年11月	インドネシア	インドネシア投資調整庁	〃
2012年11月	タイ	タイ政府投資委員会	〃
2015年11月	マレーシア	マレーシア投資開発庁	〃

【九州経済連合会が締結したMOU】(相手先が民間団体)

時期	国・地域	締結先	九州側
2011年11月	香港	香港中華総商会	九州経済連合会
2012年6月	台湾	中華民国工商協進会	〃
2012年8月	香港	香港貿易発展局	〃
2012年11月	インドネシア	インドネシア商工会議所)	〃
2013年2月	ミャンマー	ミャンマー商工会議所	〃
2013年5月	シンガポール	シンガポールビジネス連盟	〃
2014年6月	インド	インド商工会議所連合会	〃
2014年9月	上海	上海新滬商連合会	〃



【産業クラスターが締結したMOU等】

時期	国	締結先	九州側
2007年11月	韓国	韓国産業団地公団	九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ
2009年2月	中国	大連市	〃
2010年7月	中国	山東省	〃
2013年10月 (LOI締結)	マレーシア	マラッカグリーンテクノロジーコーポレーション	〃
2010年9月 2013年10月	フランス	フランスフードクラスター	九州地域バイオクラスター推進協議会
2013年11月	フランス	ブルーブランクール	〃
2013年11月	ベトナム	ホーチミン半導体協会	九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会
2016年7月	マレーシア	イスカンダル・マレーシア商工会議所	九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)

環黄海地域等東アジアとの経済交流会議

- 中国、韓国 of 中央政府や経済団体と協力し、環黄海圏等の産業・技術交流や経済交流を図るため各会議を開催。

九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、九州経済連合会が有する国際交流スキーム

環黄海経済・技術交流会議

(2001年～毎年持回り開催) 過去15回開催

【構成】

- ◇中国: 商務部、自治体、大学等
- ◇韓国: 産業通商資源部、経済団体、自治体、大学等
- ◇九州: 九経連、九州経済局、自治体、経済団体、大学等

【内容】 ビジネスフォーラム、
産学官連携学長フォーラム、三国局長会議等

九州・韓国経済交流会議

(1993年～毎年交互開催) 過去23回開催

【構成】

- ◇韓国: 産業通商資源部、経済団体、自治体等
- ◇九州: 九州経済局、九経連、自治体、経済団体等

【内容】

○ビジネスモデルの提案・事例発表、商談会 等

九州・中国産業技術協議会

(1991年～開催) 過去13回開催

【構成】

- ◇中国: 科学技術部、科学技術交流中心等
- ◇九州: 九経連、九州経済局、自治体、経済団体等

【内容】

○テーマを設定した科学技術フォーラム、交流会 等

【2017年(平成29年度)】
第16回 環黄海経済・技術交流会議

九州 (鹿児島県鹿児島市)

【2017年(平成29年度)】
第24回 九州・韓国経済交流会議

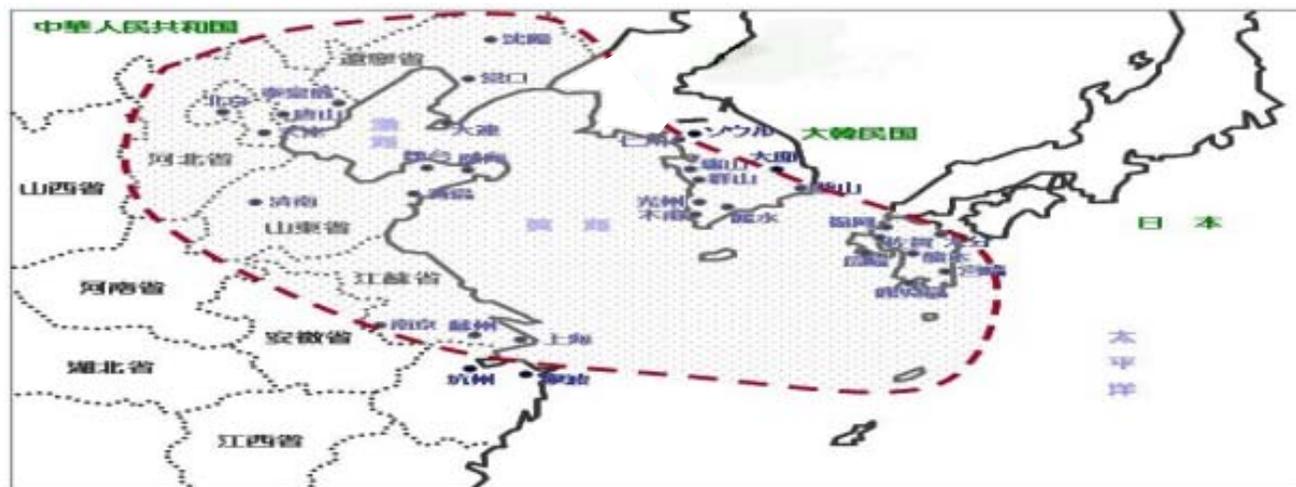
九州 (鹿児島県鹿児島市)

第14回 九州・中国産業技術協議会

休止中

* 環黄海地域:

上海から大連、仁川から釜山に至る中国・韓国沿岸部及び九州からなる黄海を取り巻く地域経済エリア。同地域の人口は約4億人(全世界の約6%)。GDPは全世界の約5%に達し、ASEAN(同2.3%)を上回る水準に達する。



第15回 環黄海経済・技術交流会議(塩城会合)

- 日時:平成28年7月11日(月)～14日(木)
- 場所:中華人民共和国 江蘇省塩城市「塩城迎賓館」
- 主催:【日本】九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、(一社)九州経済連合会【韓国】産業通商資源部、(社)韓日経済協会【中国】商務部
- 参加者数:294人(日本:54人、中国:156人、韓国:84人)

■環黄海ビジネスフォーラム

[日時]7月13日(水) 9:00～12:00

[会場]塩城迎賓館 会議棟 1階 迎賓庁

[内容]エネルギー・環境、スマートプロダクション、越境ECと流通物流

1)三国代表挨拶

2)第1セッション【エネルギー・環境、スマート・プロダクション】

九州側発表者①:楽しい株式会社 代表取締役 松尾 康志

「資源循環社会と共生した低炭素地域づくり『食品廃棄物の地域循環圏形成』」

九州側発表者②:東陶(上海)有限公司 製造部長 石澤 元基

「ウォシュレットのプラットフォーム化による生産プロセスの改革」

3)第2セッション【越境ECと流通・物流】

九州側発表者①:福岡貿易会・国際アドバイザー 小林 修

「越境ECの現状と課題」

特別講演:熊本県上海事務所 所長 垣下 美那子

「熊本県の観光素材」

4)総括・閉会



環黄海経済・技術交流会議 本会議



鹿児島(次回開催地)・熊本PRブース

■環黄海経済・技術交流会議 本会議

[日時]7月13日(水) 14:00～16:40

[会場]塩城迎賓館 会議棟 1階 迎賓庁

[内容]

1)三国代表挨拶

2)関連事業の総括

3)三国共同研究調査の結果報告

4)次回開催地紹介

5)「環黄海経済・技術交流大賞」の2回目の表彰式

※協力提案・九州側発表者

・「九州観光・インバウンドの推進」

(一社)九州観光推進機構 (九州旅客鉄道株式会社上海事務所長) 恋塚 秀和氏

・「都市・農村交流ビジネスについて」

(公財)九州経済調査協会 常務理事・調査研究部長 田代 雅彦氏

※環黄海大賞・九州側受賞者

・企業等法人・個人部門:

清本鐵工(株) (宮崎県延岡市)

・地方公共団体・経済団体部門:

(公財)西日本産業貿易コンベンション協会 (福岡県北九州市)

※次回開催地紹介

・鹿児島県観光交流局 次長 倉野 満氏

「環黄海経済・技術交流大賞」とは
環黄海域の更なる経済発展のため、「第13回環黄海会議(長崎会合)(2014年11月)」で九州経済産業局が提案し、2015年7月に創設。同地域内で先進的・模範的な取組を行う地方公共団体、経済団体や企業等を三国共同で表彰。日本(九州)、韓国、中国の三国共同による経済分野での表彰制度の創設は初めてとなる。



第15回環黄海経済・技術交流会議(塩城会合) 日程

(日程) 平成28年7月11日(月)～14日(木) 【環黄海経済・技術交流会議本会議 7月13日(水)】

(場所) 中華人民共和国 江蘇省塩城市「塩城迎賓館」

(全体テーマ) 環境に配慮したイノベーションと開放的な融合

日時	7月11日(月)	7月12日(火)	7月13日(水)	7月14日(木)
A M		08:30～ 09:30 産業視察 09:40 ホテル発 (専用バス) 10:40 南京空港着 11:40 南京空港発 (MU2885)	09:30～ 11:45 三国 政府間 局長会議 09:00～ 12:00 環黄海 ビジネス フォーラム 09:00～ 11:40 産業パー ク・特区協 カフォーラ ム 08:30～ 12:00 環黄海 学長 フォーラム	08:00 ホテル発 (専用バス)
P M	<集合> 16:30 結団式 18:50 福岡空港発 (MU2880) 19:50 南京空港着 20:20 南京空港発 (専用バス) 21:00 ホテル着 (宿泊:南京)	12:10 塩城空港着 (専用バス) 14:00～ 17:30 産業視察 VIP夕食会 事務会合 (宿泊:塩城)	14:00～16:40 環黄海 本会議 17:00～17:30 塩城市との会合 18:30～20:30 開催地主催 歓迎レセプション (宿泊:塩城)	13:00 南京空港着 14:50 南京空港発 (MU2879) 17:50 福岡空港着 <解散>

第23回九州(日本)・韓国経済交流会議

◆九州・韓国双方の行政・経済団体・企業等が参加し、「医工学連携」、「ヘルスケア産業協力」をテーマに、両国より事例提案・発表がなされ、医療産業分野における交流促進に向けて双方が連携していくことで確認。

◆参加者数:99人(九州53人、韓国46人)

■第23回九州(日本)・韓国経済交流会議

[日時]10月12日(水) 15:30-18:20

[場所]福岡県飯塚市 のがみプレジデントホテル4F 王朝、大和

[内容]日本(九州)・韓国医療産業における協力と未来 ～医工学及びヘルスケア産業での日韓協力の創出～

1) 両国代表挨拶

九州経済産業局長

韓国産業通商資源部 通商協力審議官・

2) 事例提案・発表

【医工学連携】

「韓国医療機器産業の現況と国際協力方案」

東國大学校生命工学科教授 金 性珉(KIM Sung-Min)氏

「e-ZUKA発、医工学連携の取組」

飯塚市経済部長 田中 淳(たなか あつし)氏

【ヘルスケア産業協力】

「韓日間ヘルス医療産業の協力可能性」

対外経済政策研究院Asia太平洋本部日本チーム研究委員(日本チーム長) 金 奎坂(KIM Gyu-Pan)氏

「健康寿命を延伸し超高齢社会に対応する体験型健康医学教室事業」

株式会社True Balance 代表取締役 山下 積徳(やました つみのり)氏

3) 事例提案・発表に対する代表コメント及び質疑応答

4) 総括

韓国産業通商資源部 通商協力審議官

九州経済国際化推進機構 会長

5) 閉会



九州(日本)・韓国経済交流会議 本会議

■九韓ビジネス商談会

[日時]10月13日(木) 13:00～18:00

[場所]北九州市 AIMビル 3F

[内容]九州と韓国の企業31社(九州側:15社、韓国側:16社)が全体で59件の商談

[主催]九州経済国際化推進機構、(一社)九州経済連合会、韓国産業通商資源部、(社)韓日経済協会、(財)韓日産業技術協力財団



九韓ビジネス商談会

※[併催事業]

■第2回日韓医療介護機器商談会

(九韓ビジネス商談会と同時開催)

内容:医療・介護機器分野について、日本と韓国の企業13社(日本側:4社、韓国側:9社)が全体で13件の商談

■日韓第三国経済連携医療介護ラウンドテーブル

内容:新たな支店からみた介護施設経営のあり方、課題と対応について、各専門家間での討論・情報共有

主催:(一財)日韓産業技術協力財団

第23回九州(日本)・韓国経済交流会議 日程

(日程) 平成28年10月12日(水)～14日(金) 【本会議 10月12日(水)】

(場所) 福岡県飯塚市「のがみプレジデントホテル」

(全体テーマ) 日本(九州)・韓国医療産業における協力と未来
～医工学及びヘルスケア産業での日韓協力の創出～

	10月12日(水)	10月13日(木)		10月14日(金)
AM	9:00→10:20 仁川空港→福岡空港(OZ132)	8:45～12:00 産業視察(飯塚市内)		9:30～10:30 産業視察 (北九州市) 移動:北九州市 →福岡空港
PM	12:00～15:00 産業視察 (飯塚市内) 15:30～18:20 九韓会議 本会議 18:30～20:20 歓迎レセプション (宿泊:飯塚市)	12:00 昼食会@麻生 大浦荘 移動 :飯塚市→北九州市 14:30～15:30 産業視 察(北九州市) 移動 :北九州市→福岡空港 20:20→21:40 福岡空港→仁川空港(OZ135)	13:00～ 17:50 商談会 @西日本 総合展示 場 (宿泊:北九 州市)	「日韓第 3国経済 連携医 療介護 ラウン ド テーブ ル」 ※日韓 財団事 業 (宿泊:北九州 市)

MOUを活用したベトナムとの経済交流

- 平成28年度は、MOUを結んでいるベトナム政府計画投資省に加え、日系支援機関、現地企業等とのこれまでに構築したネットワークを活用して、九州企業のベトナム進出支援に繋げていく。
- 平成28年11月4日には、ベトナムより中央政府計画投資省及びものづくり企業を招聘し、福岡市にてセミナー・商談会を行うことで、九州の企業をサポートする。
- 平成27年度に派遣した経済交流ミッションの商談会部分のフォローとして、平成28年12月に食品・食品加工商談会を実施。商談継続案件フォローを行い、成立をサポート。
- ベトナム投資環境等について情報把握し、来年度に九州から派遣するミッションに繋げる。

九州・ベトナム経済交流ミッション2016

- 日時: 2016年2月21日(日)～26日(金)
- 規模: 企業、経済団体等46名

九州経済国際化推進機構(麻生会長: 団長)

九州ベトナム友好協会(矢頭会長: 副団長)、
北九州ベトナム協会(山田会長: 副団長)

九州内企業、商談会参加企業

K-RIP(環境PJ団)

九州地域産業活性化センター、貿易研修センター

商談交渉中を含めフォローしてゆく

九州・ベトナム食品商談会

- 日時: 2016年12月12日(月)
- 九州企業: 17社
- ベトナム企業: バイヤー等3社

ネットワークを活かし、
ものづくり企業との商談会を行う



九州・ベトナム経済交流Day2016

- ◆日 時: 2016年11月4日(金)
- ◆会 場: 電気ビル共創館 3階 カンファレンスA・C
- ◆プログラム概要:
 - ☆ベトナム進出セミナー 10:00～12:00 83名出席
 - 基調講演
 - ・早稲田大学名誉教授
総合研究機構自動車部品産業研究所
顧問 小林 英夫 氏
 - 進出事例発表
 - (株)サニーハウス 代表取締役 横山 裕 氏
 - 双日(株) 産業・都市基盤開発部 専門課長
三澤 仁志 氏
 - ☆ものづくり企業商談会 13:30～17:00
ベトナム側13、日本側19、商談40コマ

台湾との経済交流

- 平成24年11月の交流協会と亜東関係協会との「日台産業協力架け橋プロジェクト等覚書」の締結をきっかけとして、九州においても、平成24年6月の九州経済連合会と中華民国工商協進会とのMOU締結。以降、台湾との経済交流が活発化。
- 平成25・26年度日台産業協力架け橋プロジェクトにおいて、九州経済国際化推進機構と九州経済連合会が共同提案した「九州・台湾経済交流事業」が採択され、台湾においてセミナー及び商談会等を実施。
- 本年度は、28年度日台産業協力架け橋プロジェクトにおいて、九州地域と台湾との直接投資・貿易の促進及び日台アライアンスによる中国、ASEAN及びその他第三国への展開等の促進を図ることを目的として、経済交流セミナー・商談会等を開催。

九州・台湾経済交流2016プログラム(経済交流セミナー)

1. 日時:6月24日(金)9:00~11:45
2. 場所:台湾/台湾国際会議センター 201D・E
3. 主催:中華民国工商協進会、(一社)九州経済連合会、九州経済国際化推進機構、(公財)交流協会
4. 参加人数:145人(九州側 42人 台湾側 103人)
5. テーマ:新たな経済環境の中での台湾と九州の経済交流の深化について

1)挨拶

中華民国工商協進会 秘書長 范良棟
九州経済国際化推進機構 幹事長((一社)九州経済連合会 専務理事) 中川 正裕
(公財)交流協会 台北事務所 副代表 花木 出

2)講演

「日本と台湾の産業協力の促進」
中華経済研究院第三研究所 副研究員 魏聰哲氏

「台湾の経済状況と新政権の経済政策」
台湾野村総研諮詢顧問股份有限公司 資深顧問師 平山 直人氏

3)九州の紹介

「九州の観光と農業及び熊本地震からの九州内の復旧・復興状況について」
九州経済国際化推進機構 参与(九州経済産業局 国際部長)大久 幸昭

4)事例発表

台湾側:和井田友嘉精機(股)有限公司 總經理 吳團焜氏

九州側:九州パンケーキ(旁庫奇國際有限公司)總經理 蔡景明氏

九州・台湾経済交流2016プログラム(商談会)

日時: 6月24日(金)13:30~17:00
会場: 台湾/台湾国際会議センター201D・E
参加企業:九州側:14社、台湾側:31社 商談件数:76件



経済交流セミナー



経済交流セミナー
(九経局大久国際部長プレゼン)



商談会

台北国際食品見本市(FOOD TAIPEI 2016)

1. 開催期間: 2016年6月22日(水)~25日(土)
2. 会場: 台北南港展示ホール1、台北世界貿易センター第一展示ホール
3. 主催: 中華民国對外貿易發展協会(TAITRA)
(FOOD TAIPEI2016 オール九州ブース出展企業)

- | | | |
|------------------|-------------------------------|----------------|
| ①(有)一平(宮崎県) | ②(株)鰻楽(宮崎県) | ③(有)いりえ茶園(福岡県) |
| ④カネリョウ海藻(株)(熊本県) | ⑤(株)新垣通商(沖縄県) | ⑥松尾米穀店(福岡県) |
| ⑦(株)山口油屋福太郎(福岡県) | ⑧アミノジャパンフーズ(株)・丸善食品工業(株)(福岡県) | |



MOUを活用したマレーシアの経済交流

- 平成27年11月に、九州とマレーシアにおける企業進出や研究開発の協力強化を図るため、九州経済国際化推進機構とマレーシア投資開発庁(MIDA)との経済交流に関するMOUを締結。
- 平成28年6月21日には、マレーシア投資開発庁(MIDA)を共催とした「マレーシア投資環境セミナー」を実施し、同ミッションに向けた企業のニーズ把握・参加企業の掘り起こしを行うとともに、平成28年11月22日～26日には現地において、同ミッションに伴う事前協議を実施。
- 平成29年3月には、中央政府に加え、日系支援機関、現地企業等とのネットワーク構築を図り、九州企業のマレーシア進出支援に繋げていくため、経済調査団を派遣。「高付加価値産業」、「産学連携・人材交流」、「街づくり」といったテーマのもと、最新の経済状況の調査及び日本からの投資、日本とマレーシアの経済連携の可能性を探る。

マレーシア投資環境セミナー

- 日時:2016年6月21日(火)14:30~16:55
- 場所:九経連会議室(電機ビル共創館6F)
- 参加者:32名
- 主催:九州経済国際化推進機構
- 共催:マレーシア投資開発庁(MIDA)
- 内容:挨拶:九州経済国際化推進機構 事務局長 西川 治
講演①:「マレーシアの投資環境について」
M I D A大阪事務所長 ユスリ・ジャーマル氏
株式会社国際協力銀行 阿由葉 真司氏
株式会社島津製作所 池尻 正尚氏
西日本電線株式会社 首藤 恵介氏
講演②:「イスカンダル開発の現状と展望」
アジア・大洋州三井物産(株)クアラルンプール支店
高橋 善長氏

企業のニーズ調査
ミッション参加企業の
掘り起こし

マレーシア経済ミッション事前調査

- 日時:2016年11月22日(火)~26日(土)
- 目的:2017年2月に計画している「九州・マレーシア経済交流ミッション」に伴う事前協議
- 行先:クアラルンプール、ジョホールバル
- 訪問先:在馬日本国大使館、ジェットロKL事務所、MSSC(プトラ大学構内の九州工業大学海外教育研究拠点)、マレーシアみずほ、日本人商工会議所、エデュシティ、メディニ地区等

マレーシア経済連携調査2017

- 日時:2017年3月12日(日)~17日(金)
- 主催:九州経済国際化推進機構
- 規模:企業、教育機関、経済団体等20名程度
- 団 長:九州経済国際化推進機構 会長 麻生 泰
- 副団 長:九州経済産業局長 高橋 直人
- 行 先:クアラルンプール・ジョホールバル
- 訪問先:ジェトロ・クアラルンプール事務所、マレーシア投資開発庁(MIDA)、在マレーシア日本国大使館、マレーシア日本人商工会議所、MSSC(プトラ大学内の九州工業大学海外教育拠点)、プトラジャヤ、イスカンダル開発地域(メディニ地区、エデュシティ)
- 内 容:①対マレーシア投資に係るMIDAへの要請
・九州経済産業局長からマレーシア進出予定の九州企業への必要なライセンス付与を要請。M I D AのC E Oから税制優遇措置(Pioneer Status)とビジネスライセンス付与への早期対応を約束(本ミッション終了10日後、ライセンス付与が実現)。
②九州-マレーシア間の学術交流活性化
・マレーシアプトラ大学(UPM)と九州工業大学の共同研究の組織的対応に関するL O I(協力協定)調印式を開催。
・九州工業大学の海外インターンシップ生とUPM学生、ミッション参加企業との交流会を開催。
③イスカンダル地域視察
・教育、金融、ヘルスケア、情報通信技術、クリエイティブ産業、ロジスティクス、観光の分野が重点産業とされている、マレーシア5大重要開発計画地域の1つであるイスカンダル地域を視察。

海外販路開拓支援

- 東アジア地域から食品関係の海外バイヤーを招聘して「九州食品輸出商談会」を開催。「第5回九州食の展示商談会 in 福岡」の同時開催事業とし、展示商談会会場を視察する時間を設け、海外バイヤーに九州の食の魅力を再認識していただく機会を創出するとともに、個別マッチングに参加しない企業にも、海外バイヤーとの商談の機会を創出し、販路開拓の機会を提供。

■九州食品輸出商談会

■日 程：平成29年1月18日(水)～19日(木)

■場 所：福岡国際センター(福岡市博多区築港本町2-2)

(注)グランメッセ熊本は、熊本地震の影響で使用不能なため福岡で開催

■主 催：熊本市、熊本県、(一社)熊本県貿易協会、ジェトロ熊本

くまもとうまかもん輸出支援協議会、九州経済国際化推進機構

■対象企業：29社(九州・沖縄各県の食品メーカー等)

■海外バイヤー：7社(中国2、香港2、台湾1、シンガポール1、マレーシア1)

①中国 2社(上海道龍信息貿易有限公司、
永輝ジャパン株式会社)

②香港 2社(MORIKA GLOBAL、香港イオン)

③台湾 1社(三盛優質生活事業有限公司)

④シンガポール 1社(THE PROVIDORE SINGAPORE PTE LTD)

⑤マレーシア 1社(Woogle Holdings Sdn.Bhd)

■総商談数：77件

■商談結果(当日アンケートより)

商談成立件数：7件

契約見込金額：1,850,000円

商談継続予定数：36件



海外展開支援施策・情報の提供

- 平成28年6月～7月、九州7県において、「海外展開支援施策説明会 & 無料相談会」を開催。知財・人材等の支援施策や、TPP締結国向けの海外展開を支援する「新輸出大国コンソーシアム」等を紹介。併せて個別相談会も実施。全会場で合計337名が参加、21件の個別相談あり。
- 平成29年1月、福岡市内において、2回目の説明会を実施。約80名が参加、20件の個別相談あり。これまでのアンケートの声を活かし、支援施策を活用した企業の座談会も開催。
- 海外展開フェーズの後半部分で重要となる「知財」「資金調達」に特化した支援施策の勉強会 & 個別相談会を、平成29年3月21日に鹿児島で実施。42名が勉強会に参加、13件の個別相談あり。専門家派遣や販路開拓に加え、資金調達に関する支援施策へのニーズの高さを改めて認識。平成29年度の説明会にも当テーマを組み入れることを検討。

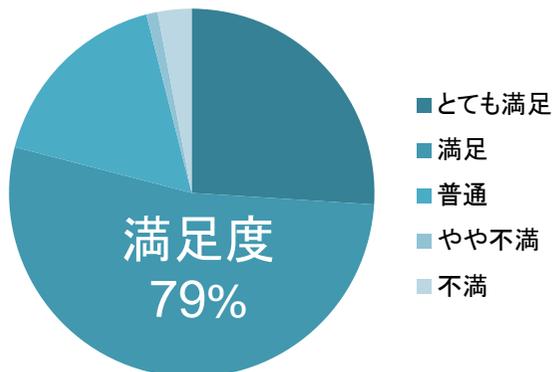


海外展開支援施策説明会日程/参加者数

開催日	6/30	7/1	7/5	7/6	7/19	7/20	7/26	1/31	3/21
開催地	長崎	佐賀	鹿児島	熊本	大分	宮崎	福岡	福岡	鹿児島
参加者	40人	63人	60人	40人	38人	33人	63人	83人	42人

本説明会はいかがでしたか？

アンケート結果による参加者の声



(アンケート結果より)

- ・各機関の取り組みを聞く事ができ、大変有意義であった。(佐賀)
- ・各機関の役割が理解できました。(熊本)
- ・本日は大変勉強になりました。有難うございました。海外展開を検討中の企業様に対する支援で活用したいと思います。(宮崎)
- ・座談会形式も取り入れられ、海外展開を果たした企業の体験談を聴くことが出来たので大変良かったです。(福岡、1月)
- ・具体的な話を、海外進出している地場企業と情報交換ができる場を設けてほしい。(福岡、1月)



企業が海外展開を行う際に直面する課題解決の一助となることを目的として、海外展開のヒントの提供や外国人材活用の事例、海外展開支援機関による支援施策の紹介を行う説明会を実施。

【海外展開・TPP活用促進セミナー@福岡市】

日時：平成28年6月7日(火) 14:00～17:15

場所：TKPガーデンシティ博多 新幹線口

参加者：約150名(企業、自治体、金融機関等)

プログラム：

- ・TPPを通じたビジネスチャンスについて：
講演

「平成27年度東アジア、ASEAN調査地域における九州企業の経済交流拡大に向けた調査の結果について」

パネルディスカッション

「事例に学ぶ海外展開の課題と解決のヒント」

株式会社筑水キャニコム 包行代表取締役社長
明倫国際法律事務所 田中弁護士
九州経済産業局 植木国際化調整企画官

- ・ジェトロを通じた海外展開支援について講演
- ・地域支援機関を通じた海外展開支援について講演



アンケート結果

項目	割合(%)
役にたった	61
まあ役に立った	39
あまり役に立たなかった	0
役に立たなかった	0

【外国人材活用セミナー@大村市】

日時：平成28年11月28日(月) 13:00～17:30

場所：長崎県大村市コミュニティセンター

参加者：79名

プログラム：

- ・活用事例の報告：協和機電工業(株)、九州教具(株)
- ・人材活用制度の紹介：
長崎県留学生支援センター、ベネッセiキャリア、
国際人材育成機構(IMJapan)
- ・パネルディスカッション

参加者の声

- ・人材の採用→育成→①モチベーションの増加、②周囲への波及効果、③経営ビジョンの明確化といった効果が得られることがわかりました。
- ・内容の濃いセミナーでした。これまで、実現性を肌で感じていなかったが、具体的事例が分かり易くよかった。
- ・外国人材活用を検討しはじめ、ほとんど知識がない中での受講でした。今回受講しヒント、入り口を見つけたと思います。

アンケート結果

項目	割合(%)
大変良かった	12
良かった	23
普通	3
期待したほどではなかった	1

(3) 対日投資促進事業

中国・上海との経済交流

- 九州経済国際化推進機構では、2014年8～9月、約90名が参加する官民合同ミッション団を上海に派遣し、「貿易投資」「観光」「学術」の3分野でMOUを締結し、食品や投資をテーマとする実務的ビジネスミッションを続けている。
- こうした中、本年は「IT」を切り口として、IT×農業、IT×物流、IoTなどIT投資交流事業を行い、九州上海起業家・投資家同士の交流強化、大企業とベンチャーの連携促進、対日投資の誘致など、IT分野を中心とする日中ビジネスの促進に寄与する。

「九州上海IT投資交流事業2016」

1. メンバー(参加団体及び後援団体) (上海)

- 新滬商連合会・大商学院
- OXNODE・武士陣

(日本)

- 在上海日本国大使館・総領事館(後援)
- 経済産業省九州経済産業局(後援)
- 九州各県・各市(上海事務所長等)
- 九経連
- 九州各県IT関連企業・スタートアップ企業
- 九州各県IT関連スタートアップ支援施設(天神カラー等)

2. 内容

(1) Slush上海における九州IT企業のJAPANブース出展支援/ビジネスマッチング

日時: 2016年10月31日(月) 9時30分～18時30分 場所: 上海世博展覽館

内容: ①Slush上海(世界最大級のIT・スタートアップ系イベント)におけるJAPANブース出展
(IT関連機材等の常設展示、九州起業家によるピッチ出場)

②日中の起業家×投資家ビジネスマッチング

結果: ・世界48か国から5,000人超が参加し、終日大盛況。

・メインブース、ピッチブース、常設展示ブースのうち、JAPANブース(九州ブース)の来場者が最も多かったのではないと思われる。

・参加企業ヒアリングによると、IT技術のPRに終わらず、商談含みの話も沢山聞かれた。

(2) 日中 ITビジネス意見交換会

※九州各行政機関による対九州投資インセンティブ説明、投資環境PRパンフ配布

※九州IT企業による中国市場展開に関するビジネス提案など

日時: 2016年11月1日(火) 午前10時～13時 場所: Xnode静安空間

内容: ※日中逐次通訳

①九州IT関連投資環境説明(福岡市創業特区構想説明、北九州市産業投資環境説明)

②九州起業家による上海企業家投資家向け提案(音楽×IT(しくみデザイン)・システム(FUSIC)・物流×IT(SKYDISC)・農業×IT(OPTIM))

③ビジネスマッチング

結果: ・新滬商連合会企業家と九州IT企業との間で活発な意見交換が交わされた。

・九州各県・政令市上海事務所長から対九州投資環境やインセンティブを説明

・2社について商談継続中

九州プロモーションツアー

- 2019年のラグビーW杯、2020年の東京五輪、2021年の福岡世界水泳選手権等の巨大なスポーツイベントは、訪日外国人観光客だけでなく、世界に向けて九州の魅力を打ち込む絶好のチャンス(ロンドン五輪では約4,400億円の対英直接投資と約3万人の雇用を創出し、地方にも対英直接投資が分散)。
- しかしながら、現状では、九州各地に存在する魅力を世界に向けて効果的に発信できておらず、中国、韓国等のアジアからの買い物客は大幅に増えているものの、欧米客の取り込みは弱く、外国人留学生や対日投資を含めたインバウンドの拡大にまで進展していない課題がある。
- 本事業ではこうした課題を解決するための一助として、観光、海外展開、対日投資、まちづくり等の分野の外国人専門家を招へいし、九州の様々な魅力(商材・コンテンツ)について、欧米を中心とした海外に発信することにより、「KYUSHU」の認知度を高め、九州における幅広いインバウンド拡大に繋げていくことを目指す。
- 2016年度から3～4年で九州全県をまわり、「KYUSHU」の魅力を連続的にアピールする。

2016年度 実施概要

- 日 時: 2016年12月6日(火)～9日(金)[3泊4日]
- 参加者: ①九州の行政関係者
②専門家:4名(トム・ヴィンセント氏(Tonoloop networks社)、榎原洋氏(アクセンチュア社)、アルド・ブロイゼ氏(IT&IP社)、ニック・サース氏(フクオカ・ナウ社))
- 主 催: 九経局、(一財)貿易研修センター、九州経済国際化推進機構
- 共 催: 福岡県、大分県、北九州市
- 協 力: JETRO福岡・北九州・大分
- 訪問地: 北九州市、大分県、福岡県南部
- 訪問先: 北九州空港、安川電機、小倉織工房、魚町サンロード商店街、旦過市場、門司地区、フレゼニウス・メディカルケア・ジャパン、別府温泉、湯けむり発電システム、立命館アジア太平洋大学、大分ロボケアセンター、中島田鉄工所、中山吉祥園

【第1回ルート訪問先】

(テーマ:ものづくり・温泉・留学生・クールジャパン等)

北九州・大分県北部・福岡県南部

※北九州空港、安川電機、小倉織工房、門司地区、フレゼニウスMC、別府温泉、湯けむり発電システム、APU、ロボケアセンター、中島田鉄鋼所、中山吉祥園、他

【第2回ルートイメージ(案)】

(テーマ:クリエイティブ(ゲーム・ファッション))

福岡・久留米・熊本

※福岡の大名町、ゲーム企業(レベルファイブ)、「うなぎの寝床」、熊本の「シタテル」、「HITOYOSHI」、他

【ルートイメージ(案)】

(テーマ:食・コスメ・焼き物・観光等)

福岡・佐賀(唐津、有田、鹿島、嬉野)・長崎

※有田(仏ゲラン社)・酒・HTB、変なホテル、他

【ルートイメージ(案)】

(テーマ:医療・地方移転・温泉等)

宮崎・鹿児島

※日南、高千穂、アラタナ、キャビア、指宿温泉、焼酎、他



(4) 人材交流事業

人材交流事業 — 留学生等活用支援 —

- 留学生と企業との交流会やセミナー等に関する情報を自治体と連携しながら発信するとともに、自治体の交流会事業を支援。

留学生のための 就活セミナー

[日時] 11月22日(火)15:30～18:00
[場所] 福岡合同庁舎九経交流プラザ

[プログラム1]
日本の就活制度について(全般)
アールアドバンス(株) 綾戸 高志

[プログラム2]
九州で活躍する外国人社員による
就活のアドバイス
～留学生の就職に関する不安や悩みに
外国人社員が対応～

【協力企業】
(株)大川金型設計事務所、
(株)正興電機製作所、(株)西部技研、
篠田(株)、本多機工(株)、
(株)キャンパスサポート西南

企業向け グローバル人材セミナー

[日時] 12月2日(火)13:30～16:00
[場所] 福岡合同庁舎九経交流プラザ

[プログラム1]
グローバル人材の現状と課題
九州経済産業局 国際部 投資交流促進課
川原 昌喜

[プログラム2]
グローバル人材の活用の極意
(株)大川金型設計事務所
会長 大川 貞雄

ファシリテーター:
九州大学大学院経済学研究院
教授 星野 裕志

[プログラム3]
外国人材を採用する際の留意点
伊藤精行政書士事務所 伊藤 精

グローバル人材 育成セミナー

[日時] 1月10日(火)13:30～16:45
[場所] 福岡合同庁舎九経交流プラザ

[プログラム1] APUの挑戦と課題
立命館アジア太平洋大学(APU)
副学長 横山 研治

[プログラム2]
ベトナム人材活用の成功事例及び活
用のポイント

Esuhai Co., Ltd.(エスハイ社:ベトナム)
チーフコンサルタント 青波 晶子
コンサルタント 和田 由紀子

ファシリテーター:
九州大学大学院経済学研究院
教授 星野 裕志

自治体交流会支援 (北九州市) 国際ビジネス人材活用セミナー

[日時]
3月24日(金)14:00～
[場所] インターコワーキングスペース秘
密基地(北九州市)

[プログラム1]
インターンシップ体験報告
北九州市立大学留学生、
西日本工業大学留学生

[プログラム2]
留学生の就職状況と課題
大阪外国人雇用サービスセンター
室長 濱田 充哲

[プログラム3]
パネルディスカッション

[プログラム4]
交流会

■ 情報発信

九州の各自治体が開催する人材交流フェア、セミナー等について、当機構のホームページ、九州グローバル産業人材協議会 Facebook、九州経済産業局のメルマガ等のツールを活用し、企業、教育機関、自治体等向けに幅広く情報発信。

■ 「九州地域におけるSNSを活用した人材マッチング事業」の側面的支援

平成29年1月開始の九州7県の広域連携事業であるマッチングサイト「Work in Kyushu」に繋げるために、広報を兼ねて平成28年10月～12月まで、九州グローバル産業人材協議会による「九州地域によるSNSを活用した人材マッチング事業」を実施。
(参加登録企業28社、留学生83名、内1名平成29年4月採用)